

みくまの 7月号 マンスリータイムズ



小学部低ブロック 遠足

6月10日(火)に小学部1~3年生で、太地町にある「くじら博物館」へ遠足に行きました。くじらショーやイルカショーでは迫力のある動き、スピードに児童たちも大興奮。イルカにエサをあげる貴重な体験もすることができ、少し怖がりながらも上手にエサをあげることができていました。午後からはマリナリウムや博物館を自由に散策して、バスに乗って帰りました。集団行動のルールを守って動く様子も見られ、とても良い遠足になったと思います。



中学部校外学習

中学部3・4組で校外学習に出かけました。総合的な学習の時間で、地域の食文化について学び、新宮市で有名な「めはり寿司」と「鈴焼」の歴史などを調べました。実際に「めはりや」さんでめはり寿司を食べ、帰りに「香梅堂」さんで鈴焼を買いました。「めはり寿司食べられるかな、、」と不安に思っていた生徒もいざ食べてみると「おいしかった!」と言っていました。全員がめはり寿司を食べることができ、地域の食文化に触れる良い機会となりました。



高等部2年生 校外学習

7月3日(木)に東宝ボウルとイオンに校外学習に行きました。事前学習では、ボウリング場でのマナーについて学習したり、昼食に何を食べるかを決めたりしました。また当日の計画を立て、予約の電話も生徒たちが行いました。

校外学習当日は、ボウリング場でのマナーを守りながら、各チームで楽しんでいました。昼食は、イオンでそれぞれが食べたいお店に行き、自分で注文をしたり、会計をしたりしました。昼食後の買い物では、限られたお小遣いの中で「何が買えるか？」や「何ができるか？」を生徒たちが考えて、お金の使い方を学ぶ機会となりました。

事後学習では、ふりかえりの中で「もっと昼食にお金を使えば良かった」や「お金の支払いが難しかったけどできた」等の意見が出てきました。



おでかけ音楽会

和歌山県と和歌山県文化振興財団が主催する「おでかけ音楽会」が本校で開催されました。田辺・西牟婁地域で活動する3人の演奏家が、アニメやJポップ、クラシックなどの曲をソロ演奏や2人連弾、3人連弾で披露しました。児童生徒が大好きな「Bling-Bang-Bang-Born」や「ジャンボリミッキー」の曲が流れると、児童生徒たちは座席から立ち上がり、会場中央で歌ったり踊ったりして、音楽を心から楽しんでいました。



メニューが豊富、みくまの給食

本校には給食室があり、各学部が時間差を付けながら利用しています。中学部・高等部の生徒は、食堂のようにカウンターでお箸、主菜、汁物、ご飯を順番に取るスタイル。「ご飯を少し多くして」「野菜は少な目がいいかな」といった生徒と給食員さんとやりとりしながら自分で給食を準備しています。給食は3名の給食員さんと1名の栄養士さんが担当しており、毎日工夫を凝らした給食を提供しています。うどんやラーメン、カレーライスといったおなじみのメニューのほか、くじらやまぐろ、梅、ミカンなど和歌山ならではの食材を使ったメニューも人気です。感染症対策のため、ここ数年は対面式での給食を控えていましたが、本年度より対面式での給食の時間が再開されました。児童生徒たちはクラスや仲良しの友達と一緒に楽しく給食の時間を過ごしています。

